

「胸部ヘリカルCT検診」を受けてみませんか？

我が国の死亡原因の第1位はがん。その中で1番死亡率が高いのは肺がんです。

愛媛県の肺がん死亡率は、全国4位（H10）から6位（H11）に下がったものの、全国平均よりも高い状況が続いています。

肺がんは、早期のうちに治療すれば80%以上治るといわれています。ただ、早期の場合では自覚症状がないことがありますので、進んで検診を受け、早期発見につなげることが大切です。

松前町では今年度も胸部ヘリカルCT検診を実施します。喫煙量の多い方、喫煙年数の長い方、せき、痰、血痰など何らかの自覚症状がある方はぜひお受けください。

対象 50歳以上の方

日時・場所

日時	場所	時間	予定人員
10月5日(金)	北公民館	9:00~15:00	100名
10日(水)	東公民館		100名
17日(水)	保健センター		100名
18日(木)	保健センター		100名
22日(月)	保健センター		100名

料金 2,000円

※本来は4,000円ですが、今年度は2,000円になります。

申込み締切日 8月31日(金)

※申込み方法など、詳しくは広報といっしょに配布される案内チラシに書いてありますので、必ずお読みください。

お問合せ先 保健センター ☎985-4118

●「胸部ヘリカルCT検診」Q&A●

Q ヘリカルCT検診って何？

A 普通のCTと同様、人体の輪切り像（断層画像）を撮影しますが、ヘリカルCTではらせん状につながって（連続して）輪切りにします。

検査時1枚1枚の画像を見ることはできませんが、あとでコンピューター処理によって任意の厚さ、任意の間隔で「輪切り」画像を作ることができます。

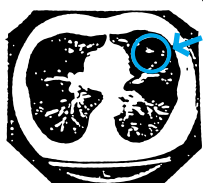
このように、ヘリカルCTではつなぎ目のない連続したデータを使って断層画像を得られるため、見落としが少なくなります。

Q 放射線被曝量は？

A 胃の検診と同程度です。

Q 検査時間は？

A 約2分間です。



▲CTによる写真

Q 検査時の服装は？

A 金具、ファスナーなど金属類のないもの（Tシャツ・トレーナーなど）を着用してください。また、ネックレス、エレキバンなども診断の害になりますので、必ずはずしてください。

Q 診断は？

A 「愛媛肺がんを考える会」の医師が担当されます。この検診では、二重読影（1人の画像を複数の医師が読影する、又は複数回読影する方法）を基本としています。

Q 効果は？

A 従来のレントゲンに比べ10倍の発見率といわれています。



財団法人 四国電気保安協会
愛媛支部 伊予出張所
☎983-5178

洗濯機、冷蔵庫、エアコンなどの電機機器を、屋外や水気のある所で使用するときには、アース線を取り付けることが義務づけられています。アース線は、電機機器が万一漏電しても、電気が大地に流れ、感電事故を防ぎます。電気工事店に依頼して、必ずアース線を取り付けましょう。

感電防止に
アース線の
取付けを